

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)福岡市城南区鳥飼7丁目計画	階数	地上11F
建設地	福岡県福岡市城南区鳥飼7丁目12-1,12	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	447 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2022年1月27日
敷地面積	6,950 m ²	作成者	馬場 奈美
建築面積	2,578 m ²	確認日	2022年2月15日
延床面積	11,946 m ²	確認者	神川 あかね



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 2つの学校に挟まれた子育て家族にやさしい建物であり、かつ生活利便性を高めた居住環境となっている コミュニティの充足を図るような中庭や屋上テラスがあり、居心地のいいシンプルな環境を整えた建物となっている		その他 特になし
Q1 室内環境 外皮断熱性能は全住戸等級4を取得している F☆☆☆☆の建材を使用することにより、ホルムアルデヒドの発生を抑えている	Q2 サービス性能 階高は3m以上あり、ゆとりのある空間を計画している	Q3 室外環境(敷地内) 周囲の環境に溶け込みやすいデザインにて計画している
LR1 エネルギー ガス給湯器を高効率型を使用することにより、建物の設備による熱負荷を軽減している また、LED照明を採用で設備の省エネ化を図っている	LR2 資源・マテリアル 断熱材はノンフロンを使用している	LR3 敷地外環境 生ごみの減容化・減量化、堆肥化対策としてディスポーザーを各住戸に設置している ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮がなされている 広告物照明の設置無し

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される